

『食品の放射能簡易検査結果』のお知らせ(第105号)

自家消費野菜等の放射能検査結果(2月分・平成31年2月1日～2月28日検査分)は以下の通りです。
なお、市のホーム・ページにおいても検査結果を掲載しております。(http://www.city.shirakawa.fukushima.jp)

国で定められた放射性セシウムの基準値

一般食品 100ベクレル/kg

《測定方法と測定機器》

○『きざんで測定』: 日立アロカメディカル(株) CAN-OSP-NAI (※従来の細かく刻む測定方法です。)

○『まるごと測定』: (株)アドフューテック AFT-NDA2 (非破壊式) (※本庁のみで測定しています。)

【表郷地区】

◆『きざんで測定』

※検出限界値: 25ベクレル/kg (セシウム合計値)

整理番号	種別	品目	採取場所	測定月日	セシウム134	セシウム137	合計値
1	野菜	白菜	白河市表郷中野	2月18日	検出せず	検出せず	-
2	その他	干柿	白河市表郷中野	2月18日	検出せず	検出せず	-

【白河地区・大信地区・東地区】

測定はありませんでした。

◆検査室からのお知らせ◆

放射能測定方法には、『きざんで測定』と『まるごと測定』があります。

…どっちの測定方法を選べばいいの??

→ どちらの測定方法にも**メリット・デメリット**があります！。

●『きざんで測定』 食品を細かく切り刻んで測定

メリット	・測定値のばらつきが小さく、食べない部分(皮や種等)は取り除いて測定する為、 より確実な結果 が得られます。 ・測定器が複数台ある為、混雑時期でも測定可能。
デメリット	・持込時に、食べない部分を取り除き小さく切る 手間がかかります 。

●『まるごと測定』 食品を切らずにそのまま測定 (測定器に入る大きさに切る場合もあります)。

メリット	・食品を細かく切り刻まないで測定できます。 山菜やキノコ等、測定に必要な量しかない 食品はそのままの状態を持ち帰る事が出来ます 。
デメリット	・測定条件(食品個々の大きさや形、水分量)が多様となる為、 測定値にばらつきが出ます 。 ・ 食べない部分(皮や種等)の数値も結果に含まれます 。 ・測定器が1台しかない為、混雑時期には、その日のうちに結果をお知らせできない場合があります。 (『まるごと測定』は、本庁検査室のみで実施)

共通点	どちらの測定も簡易検査です。より確実な結果を得る為には、土等の汚れをきちんと落としたり、食べない部分は、出来るだけ取り除く必要があります。
-----	---

※検査したい食品にあわせて検査方法を選んでください!! (受付時、ご相談ください。)

■お問い合わせ

白河市役所生活防災課 電話22-1111 (内線2162・2163)

■検査予約先

※『まるごと測定』は、本庁のみで実施しています。

○本庁 食品検査室 電話22-2700

○表郷庁舎 地域振興課 電話32-2114